

授業科目名・形態	介護の基本Ⅳ	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	林 宏二・石岡和志	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題】

尊厳を守る介護、自立に向けた介護について理解を深めることをねらいとし、また、介護における安全やチームケア等について理解することを目的とする。講義では「介護の基本」として「介護を必要とする人の理解」および「介護サービスについて理解する。

【到達目標】

- 1) 介護を必要とする人の特性を理解する。
- 2) 安心して生きがいの持てる生活が営める社会環境、生活環境について理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1回 オリエンテーション
- 第 2回 生活とは何か
- 第 3回 介護を必要とする人の理解①高齢者の暮らしの実際
- 第 4回 介護を必要とする人の理解②障害のある人の暮らしの実際
- 第 5回 その人らしさの理解①生活してきた社会背景
- 第 6回 その人らしさの理解②生活史
- 第 7回 その人らしさの理解③価値観
- 第 8回 介護を必要とする人の生活環境の理解
- 第 9回 介護サービスの特性①介護サービスの意味と特性
- 第 10回 介護サービスの特性②高齢者ケアマネジメントとケアプランの流れ
- 第 11回 介護サービスの特性③障害者ケアマネジメントとケアプランの流れ
- 第 12回 介護サービス提供の場の特性①高齢者関連・居宅系サービス
- 第 13回 介護サービス提供の場の特性②高齢者関連・入所系サービス
- 第 14回 介護サービス提供の場の特性③障害者関連・居宅系サービス
- 第 15回 介護サービス提供の場の特性④障害者関連・入所系サービス

【授業実施方法】

講義形式で行う。

【授業準備】

テキストを中心とした予習を十分に行うこと

【主な関連する科目】

介護過程, 高齢者福祉論, 日常生活支援技術

【教科書等】

- 介護の基本Ⅰ (新・介護福祉士養成講座3 中央法規)
- 介護の基本Ⅱ (新・介護福祉士養成講座4 中央法規)

【参考文献】

必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】

出席状況 (10%), 小テスト (10%), 小レポート (10%), 定期試験 (70%) で評価する。

【学生へのメッセージ】

介護の対象となる利用者像を現在・過去・未来の視点でとらえ、個人の特性が理解できるように、積極的な受講を期待します。